

福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.73

(2024.01.13)

FDCAT

福生災害ボランティアチェーンソー隊



今年最初の作業



作業前の様子



今回の
作業内容

今年もよろしくお願いたします。
今年初めての作業でしたが、天気もよく作業しやすい状況でした。
作業内容ですが、まず、平井川右岸土手沿いのアズマネザサを刈り払い機で除去し、その後「ニセアカシヤ」とワウルシを伐木しました。
作業内容としては単純ですが、まずアズマネザサを刈り切ったものを集め、処分するための準備作業をしますが、時間も手間もかかります。
以前にも記述したのですが、その場でチップパーを利用してチップにしてしまいうことができれば、作業そのものが一連の作業として終了になるわけです。
しかし、現状はチップパーがないので、当面の間、枝の部分を積んでおくということになります。
次に伐木した「ニセアカシヤ」を、枝の部分と幹の部分にわけける作業をします。この作業には、チェーンソーやノコギリを利用し、枝を切り落とし、その後幹の部分を玉切りにするわけです。
玉切り作業そのものはそれほど大変ではないのですが、切ったものを集める作業が大変です。直径30センチメートルを超え、長さ35センチメートルの「ニセアカシヤ」を抱えて運ぶと、ちょっと大変です。それを繰り返して運ぶので、力仕事ですね。
やはり、クローラー運搬機のようなものが必要だと思っています。それまでは手作業が続きます。



伐木の準備



終了時の様子



伐木の準備



伐木の様子



伐木の様子



伐木の様子



伐木の準備